

ひまわり組だより



2021年3月

尚徳福祉会 馬橋保育園

卒園式で歌う曲をかけると、「あっ、この歌知っている」「いい曲だよねえ」と言いながら、じっくり耳を傾ける子どもたち。すぐに覚えて、遊びながら口ずさむ姿も見られるようになりました。卒園記念制作や合奏の練習も本格的に始まり、友だちと協力しながら意欲的に活動しています。この1年間で楽しかったことを尋ねると、友だちと一緒に過ごした何気ない毎日こそが、かけがえのない思い出になっていたことも分かりました。

今月は、そんな子どもたちと過ごす最後の1か月です。クラス全体が大きくまとまり、「保育園って本当に楽しかったよね」と、一人一人の記憶に残るような活動を取り入れていきたいと思います。

この1年間、保育へのご協力とご理解、本当にありがとうございました。

今月のねらい

- 卒園に向けての準備を進める中で、自分の成長を感じたり、周囲の人への感謝の気持ちを持ったりする
- 季節の変化を感じながら、期待を持って動植物を観察したりお世話したり、春の自然を取り入れて遊んだりする

ひまわり組 今月のお知らせ

- ◆3月2日(火) お別れ遠足があります。
お弁当のご協力よろしくお願ひします
- ◆3月30日(火) サッカー教室最後の「馬橋カップ」が開催されます。

「きょうは ぼくのしょうがっこうに いくよ」「はじめての こうえんは たのしいね!」

みんなが行く小学校の探検散歩をしました。いつもの散歩先とは違う道のりに、まさしく冒険気分の子もたち。6つの小学校は校舎の作りも校庭の雰囲気も異なり、みんな興味津々でした。集合写真を撮ったあとは公園へ。初めての公園もあり、遊具に乗ったり自然探検に夢中になったりしました。知らない子にも話しかけて仲良くなり、一緒に追いかけてっこをしたり、「ばいばーい! また遊ぼうね」と約束したりする姿も見られました。残りわずかですが、今月もさまざまな公園を探検して、楽しい思い出を作りたいと思います。

「わぁ おべんきょうしているみたい!」「1ねんせいに ききたいことは いっぱいあるよ」

杉六小学校との交流が始まっています。まずは小学校から「おべんきょうプリント」が届き、子どもたちは鉛筆を握りしめて真剣な表情で取り組みました。さらに1年生手作りのカルタやどんぐりゴマ、びっくりお化けなどを、杉六小の先生が持ってきてくれて、大喜びでした。ひまわり組の子どもたちは、「小学生への10の質問」を考えました。「おべんきょうは むずかしいですか?」「やすみじかんは どんなあそびをしていますか?」など、次つぎに質問を思いつき、あっという間に10の質問が出そろいました。「どんな答えが返ってくるかな?」と楽しみにしつつ、小学校への期待に胸を膨らませている子どもたちでした。



3がつうまれの おともだち

★おたんじょうび おめでとう★

